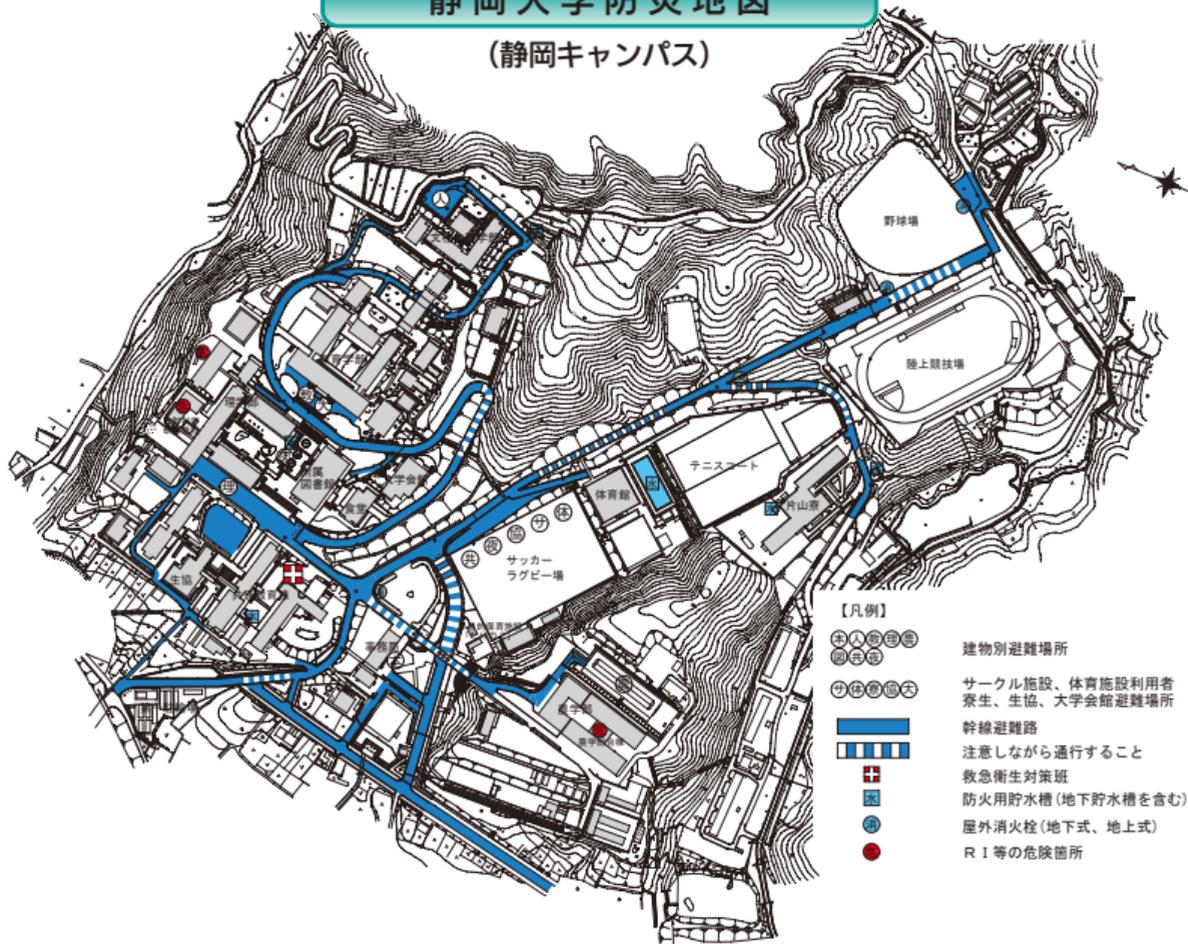


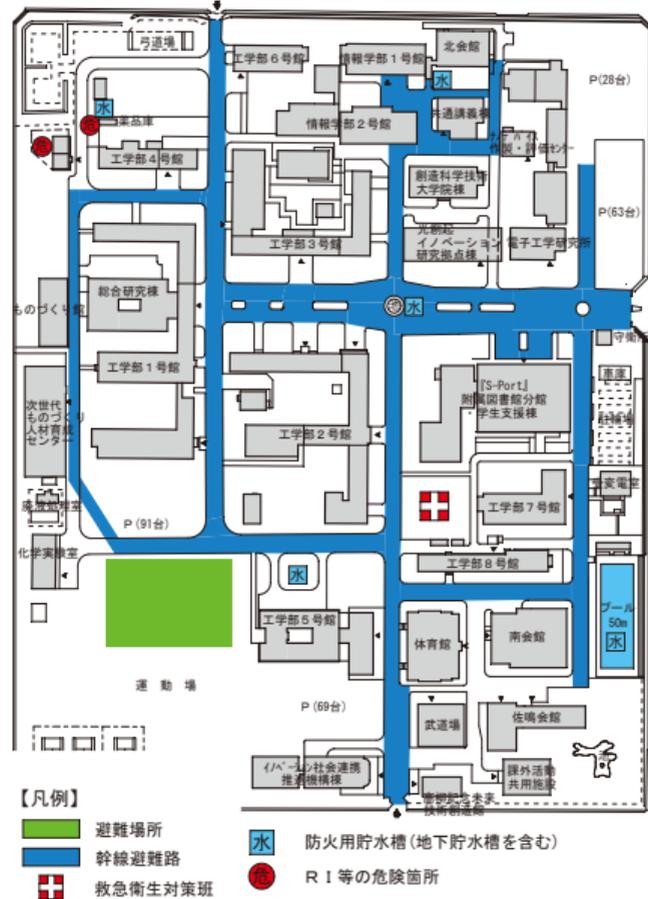
静岡大学防災地図

(静岡キャンパス)



静岡大学防災地図

(浜松キャンパス)



2025年度版



国立大学法人

静岡大学

防災ポケットマニュアル



記入案内

緊急連絡先〔学内における事件・事故も守衛所へ〕

静岡 054-238-4444〔守衛所〕

浜松 053-478-1111〔守衛所〕

代表電話 054-237-1111〔大学〕

所属先電話 - - 〔〕

学籍(教職員)番号:

氏名:

所属(学部・大学院等名):

学科・専攻等名:

■自宅・アパート等の標高: m

■学内避難場所:

■自宅・アパート等滞在時避難場所:

●記入案内は上部QRコード参照。

●標高は、国土地理院のウェブ地図「地理院地図」参照。

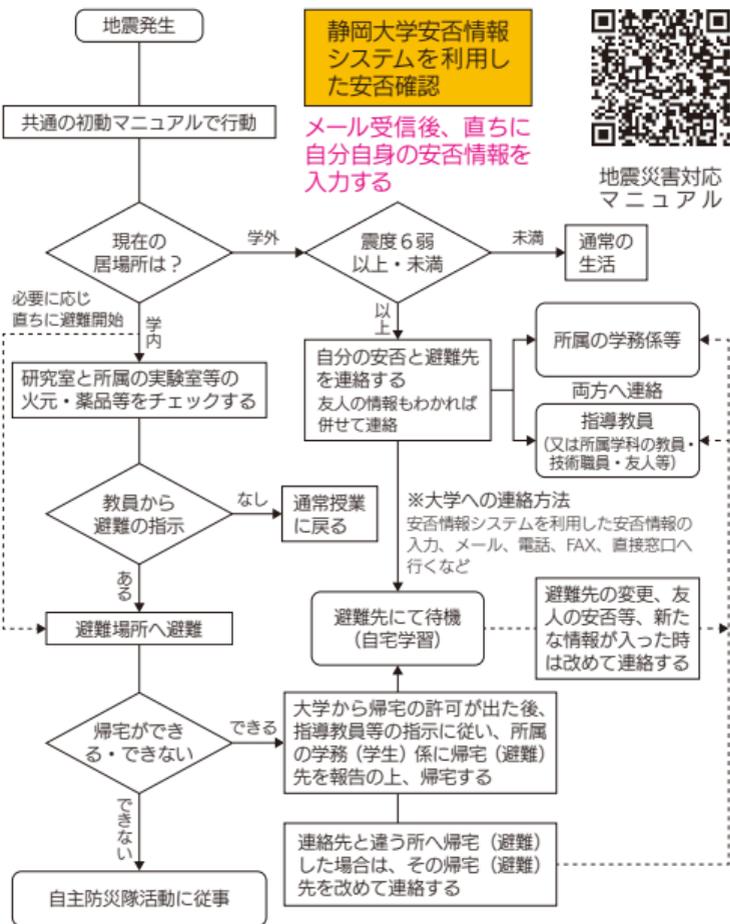
●自宅・アパート等滞在時避難場所は、地域の広報等で確認。

●このマニュアルは常に携帯してください。



地理院地図

地震発生時の初動マニュアル(学生)



災害用伝言ダイヤル171

忘れてイナイ(171)?



災害用伝言ダイヤル(171)は災害時に電話につながりにくい状況になった場合に提供される電話サービスです。

被災地電話番号 市外局番から入力

伝言を登録(再生)

安否情報システムANPIC

地震の際に各人が携帯電話等により安否情報を登録し、本学Webサイトから大学、保護者の方が安否を確認できるシステムです。



安否情報システム



静岡県もしくは隣接県で震度5弱以上または国内で震度7を観測

メール受信後直ちに自身の安否情報を入力

帰宅判断基準

地震発生時に大学にいる場合は、以下の通り行動してください。

※非常災害対策本部から許可が出るまでは、帰宅しないでください。

帰宅できるか判断する

- 距離: 歩ける距離か。(徒歩で帰宅できる目安は10km)
- 時刻: 明るい時間のうちに帰宅できるか。(災害時の歩行速度のめやすは2.5km/h)

日の出・日の入り	静岡市	浜松市
6月21日	04:33・19:04	04:36・19:06
9月23日	05:35・17:42	05:38・17:45
12月22日	06:51・16:39	06:53・16:43
3月20日	05:51・17:58	05:53・18:00

- 体力: 自宅まで歩く自信があるか。
- 履物: 長距離、がれきの中を歩ける靴か。
- 服装: 日差しや寒さに耐えられる服装か。
- 帰路: 標識がなくても帰宅ルートがわかるか。
- 食料: チョコレートや飴、飲料水があるか。
- 通信: 携帯電話等を持っているか。
- 天候: 天候が荒れる見込みはないか。

帰宅にあたっての心構え

- 帰宅前に大学に連絡を済ませる。
- 災害用伝言ダイヤル等を利用して、効率良く家族に安否を伝える。
- むやみに携帯電話を使わずに、電池を温存する。
- 適宜休憩をして、体力の回復と情報の収集につとめる。
- コンビニ等、帰宅困難者の支援場所などを有効活用する。
- 帰宅が無理だと感じたら、大学に引き返すことも考える。

帰宅したら大学や周囲の情報を確認する

- ラジオ等を活用して、大学や自宅付近の情報を確認する。

非常持出品

適切な準備で被害を軽減できます。日頃から備えましょう。

常時携行すると便利なもの

- 現金(小銭も)
- 健康保険証
- タオルやハンカチ、ティッシュ
- ばんそうこう・包帯
- 食料(チョコレート・飴など)
- 身分証明書(学生証・免許証など)
- 雨具(かっぱなど)
- 携帯充電器・予備電池
- ゴミ袋
- 油性マジック
- ホイッスル

備蓄しておくの良いもの

- 卓上コンロ・ボンベ
- スリッパ
- ろうそく・マッチ・ライター
- 缶切り・栓抜き
- 洗面用具
- 折畳式ポリタンク

非常時に持ち出すもの

- 非常用食料・水
- マスク
- 軍手
- 手回し充電ラジオ
- 救急保温シート・レジャーシート
- 通帳・保険証・身分証明書のコピー
- 家族や友人の連絡先アドレス帳
- 常用薬・処方箋
- 運動靴
- ひも・ロープ
- 電池
- 使い捨てカイロ
- 衣類
- 携帯用簡易トイレ
- 手回し懐中電灯